

製品名: トロンボモジュリンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00023**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 60 kDa; Observed MW: 60 kDa

抗原情報

遺伝子名	THBD
別名	CD141; Fetomodulin; THBD; THRM; thrombomodulin; TM
遺伝子 ID	7056
SwissProt ID	P07204
免疫原	ヒトトロンボモジュリンの合成ペプチド

背景

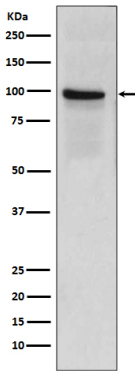
トロンボモジュリン (TM) は CD141 と呼ばれ、内皮細胞特異的な I 型膜受容体です。TM はシステインに富む細胞外ドメインと 6

つの EGF 様領域を有しています。トロンピンと複合体を形成し、トロンピンはプロテイン C を活性化して抗凝固酵素である活性化プロテイン C (APC) を生成します。APC はプロテイン S とともに第 Va 因子および第 VIIIa 因子を不活性化することで凝固を阻害します。TM 遺伝子の欠損はマウスにおいて胎生致死を引き起こします。

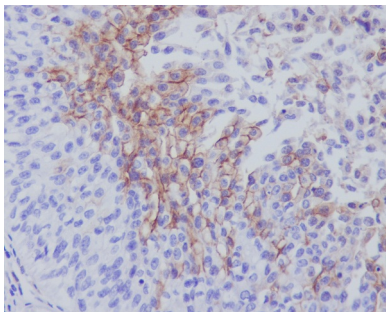
研究分野

心血管系

画像データ



トロンボモジュリン抗体を用いたヒト胎盤溶解物中のトロンボモジュリンのウェスタンブロット分析。



トロンボモジュリン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。